

「そうぞく工房2」をご利用いただき、ありがとうございます。
この度、利用者からの意見と取り入れ、ソフトを改良しましたのでご案内致します。

■バージョンアップ内容

Ver. 2.3

機能追加

- ・新しい元号「令和」に対応しました。

Ver. 2.2

機能追加

- ・人物を範囲で囲んで複数選択する際、同時に自由図形も選択できるようになりました。人物と自由図形をまとめて移動できます。
- ・平成25年9月5日以降の相続について、嫡出子と非嫡出子の相続分は同等になるよう修正しました。それ以前は、非嫡出子の相続分は嫡出子の半分となります。どちらを適用するかは、相続情報入力画面で確認および変更できます。
- ・人物検索機能において、処理にかかる時間を短縮しました。
- ・人物の年齢を記載できるようになりました。生存者は現在の年齢を、死亡者は享年を記載します。環境設定の[年齢を記載する]欄で設定できます。
- ・人物氏名の大きさを変更できるようになりました。大きく記載すると見やすくなります。環境設定の[氏名文字サイズ]欄で設定できます。
- ・相続種別（「被相続人」「相続人」等の表記）を記載しないようにできるようになりました。環境設定の[相続種別を記載する]欄で設定できます。また、被相続人がまだ生存している場合、「所有者」と表示されていましたが、「被相続人」と表記できるようになりました。環境設定の[被相続人が生存している場合の表記]欄で設定できます。
- ・被相続人は、最後の住所・本籍地を記載していませんでしたが、記載するようになりました。
- ・図面を人物の背景付きで印刷する際、凡例の記載位置を設定できるようになりました。環境設定の[凡例記載位置]欄で設定できます。
- ・図面を画像ファイルで出力できる機能を追加しました。印刷プレビュー画面から、メニュー[ファイル]-[画像として出力]から行えます。
- ・生年月日等の日付を入力する際に、コードで入力できるようになりました。環境設定の[日付をコードで入力する]チェックをオンにすると入力できるようになります。

- ・年表を印刷できるようになりました。
- ・人物検索機能において、処理を高速化しました。また、個人コードを基準に検索できるようになりました。
- ・グループを削除する際、グループ内にデータがあれば削除できないようになりました。

不具合修正

- ・日付入力の際に、平成30年が淡色表示されている不具合を修正しました。入力は正常に行えます。
- ・死亡した人物は、代表者の設定を変えられない不具合を修正しました。

■バージョンアップ方法

以下の手順に従ってセットアップを行ってください。

※ご使用条件

- ・コンピュータに「そうぞく工房2」がインストールされている必要があります。
- ・「そうぞく工房3」には適用しないでください。

※インストール作業を行うには、コンピュータの管理者権限（Administrator 権限）が必要になります。

手順

- ①「souzokukoubou2-update-2.3.0」という名前のファイルを実行してください。
実行する際は、マウス右ボタンでクリックし、メニューから「管理者として実行」をクリックしてください。
- ②セットアップ画面が表示されたら、順次[次へ] ボタンをクリックして、画面の指示に従って操作してください。
- ③[完了]画面が表示されたら、インストール作業は完了です。

■注意事項

人物情報の記載方法が、環境設定により多様に設定できるようになりました。その反面、設定を変更することで、人物情報が重なってしまう場合があります。その場合は、お手数ですが図面を修正していただくようお願いします。

また、環境設定はパソコンごとに保存されているため、複数のパソコンでデータ入力している場合、パソコンによっては記載内容が変わってくる場合があります。できるだけ、環境設定は統一していただくようお願いします。